



2016年4月13日
株式会社スペース

～世界最大級の投資ファンドによる日本国内で最初の投資案件～
会議室シェアサービス「スペース」、500 Startups Japanから資金調達

1時間500円から会議室を借りられる会議室シェアサービス「スペース」を運営する株式会社スペースは、500 Startups Japan（代表：ジェームズ・ライニー）より、第三者割当増資による資金調達を実施しました（調達額は非公開）。



1 概要

1時間500円から会議室を借りられる会議室シェアサービス「スペース」を運営する株式会社スペースは、500 Startups Japan（代表：ジェームズ・ライニー）より、第三者割当増資による資金調達を実施しました（調達額は非公開）。

世界最大級の投資ファンドである500 Startupsの日本国内向けファンド 500 Startups Japan の最初の投資案件となります。

今回の資金調達により、スペースのPRや会議室の掲載獲得のための施策に使います。

《割当先》

ファンド：500 STARTUPS JP, L.P.

代表：ジェームズ・ライニー（James Riney）

◆500 Startups Japanについて（公式サイトURL: <http://500startups.jp>）

500 Startups Japanは30百万USドル（約34億円）の資金規模を目標とするシード投資ファンド。「Bring Japanese Startups Global」というミッションを掲げ、①シリコンバレーの最先端の知見とネットワークを日本に繋ぐこと、②日本のスタートアップを世界に発信し、海外展開や資金調達を加速させること、③500 Startupsの保有する大手スタートアップや大企業との強力なネットワークを活用し、スタートアップのM&A EXITの支援を行っていく。

◆500 Startupsについて（公式サイトURL: <http://500.co>）

500 Startupsは、シリコンバレーを拠点に世界50カ国1,200社以上に投資する、世界最大級のシード投資ファンド。Founding Partnerのデイヴ・マクルーアは、MicrosoftやIntelなどを顧客とする技術コンサルタントを経て、2001年にPayPalに加わり、2004年までマーケティング担当ディレクターを務め、その後、Paypalの創業者であるピーター・シールらが設立したFounders Fundで投資担当を務めた。2010年に設立した500 Startupsは、ソフトバンクが\$250mを出資したGrabtaxiや、KDDIが提携するTwilio、Credit Karmaなど多くの”ユニコーン”スタートアップを輩出してきた。

会社名：500 Startups

代 表：デイヴ・マクルーア（Dave McClure）

住 所：Mountain View, California, United States

設 立：2010年4月

2 会議室シェアサービス『スペースー』とは

会議室シェアサービス「スペースー」(<https://www.spacee.jp>)は、ビジネスミーティングに適した場所を提供することに特化したサービスです。カフェ等のオープンなスペースの打ち合わせと比較すると、個室でプライバシーが保たれ一時間500円程度から安価に利用できることが評価を受け、近年急速にサービス利用が進んでいます。

企業の会議室の使っていない時間帯やオフィス賃貸用の空き物件、レンタルスペースの空き時間など、遊休資産の有効活用を可能にする会議室のシェアリングサービスです。

累計利用者数25万人を抱えるスペースーは、簡単で便利に使える会議スペースを日本中のビジネスマンたちに提供する優れたプラットフォームサービスです。

3 会社概要

社 名：株式会社スペースー (<http://www.spacee.co.jp>)

所在地：東京都目黒区目黒2-11-3印刷工場一階

設 立：2013年10月

代表者：内田圭祐（代表取締役/CEO）

事業内容：会議室シェアサービス「スペースー」の運営

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スペースー 担当 征矢（そや）

TEL：03-6869-3659 MAIL：press@spacee.co.jp